



すなごだより

だいごう
第11号

れいわねんがつにち
令和3年6月1日



学校 HP はこちら

6月のスタート ~水無月~

はや
早いもので、もう6月。

れいわねんはんぶんす
令和3年も半分が過ぎようとしています。1学期も残り半分です。梅雨

ときどんてんつづ
時で曇天が続き、さらに蒸し暑い時期ですが、今、ここで踏ん張り、残り

はんぶんがつきゆういぎ
半分の1学期を有意義なものにできた人こそが、良い終業式を迎えることができ、そして、楽し

まつやすむか
い夏休みを迎えることができるのです。

これから、雨の日が続くと思いますが、気持ちは明るく持って過ごしていきましょう！

ところで、6月は水無月とも言います。雨のよく降る時期なのに水が無い月というのもおかしな

話ですが、これには諸説あります。

① 「水無月」の『無(な)』は、『の』にあたる連体助詞(体言にかかる助詞)なので「水無月」

は、『水の月』になるという説

② 旧暦(※)の6月は、今の暦では6月下旬から8月上旬ごろに当たり、梅雨が終わり、水の

無い時期に当たることから、文字通り「水無月」と呼ばれるようになったという説

どちらが正しいのでしょうか。機会があれば調べてください。

※旧暦

めいじねんがつにち
明治5年12月2日(1872年12月31日)まで使われていた暦のことで、月の満ち欠けを

きじゆん
基準につくられています。明治政府はヨーロッパで使われていたグレゴリオ暦(太陽暦)に

あわせるため、その翌日の12月3日をもって明治6年(1873年)1月1日に改めたのです。

その暦が今も続けて使われているということです。明治5年12月2日の翌日が、いきなり

めいじがんにつ
明治6年の元日になったのです。当時の人々は驚いたでしょうね。

【6月の季語】

青葉 五月雨 雨蛙 糸蜻蛉 夏至 五月晴 網戸 螢 紫陽花

※読める人は校長室まで答えを言いに来てくれたらうれしいです!



マスクについて

5月28日(金)に、暑い時期のマスクの着用について、新たに学校としての

考え方を示しますとお伝えしました。

さて、府内他市で児童が亡くなったニュースが流

れた翌日の28日には、さっそく文部科学省が『学校

における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ~

「学校の新しい生活様式」~ Ver.6』を一部修正しました。

また、夏の始まりである6月がスタートするにあたって、熱中症予防

の観点から、本校評議員で私の高校時代からの友人である日本

体育協会公認スポーツドクターの増田研一教授からも助言をいた

されました。

それらをもとに、本校の教職員で真剣に話し合い、『マスクの着用について』というプリントに

まとめました。本日、お子様をとおしてお配りしていますので、よくお読みいただき、ご理解とご

協力をいただければ幸いです。

緊急事態宣言の延長について ~20日

緊急事態宣言が今月20日(日)まで延長されました。

それに伴い門真市教育委員会からも保護者の皆様

方にお知らせが来ていますので、本日、お子様をとおして

お配りしました。内容はこれまでと変わりません。

なお、家庭訪問は中止とさせていただきます。また、多

くの保護者の方々が一堂に集まる参観や学級・学年

懇談も行うことができません。校外学習も同様です。ただ、7月には担任と保護者との個人懇談

は行えないものと検討しているところですが、今後の緊急事態宣言の状況を見ながら、教育

委員会ともよく協議したうえで、後日、お知らせいたします。

例年、当たり前のようにやってきたことが行えず、誠に申し訳なく思っております。

これまでの「日常」というものが、いかに幸せなものであったか実感している今日この頃です。

